

入札 建築・機械設備・電気設備

7/9 不調

再入札へ向け 対応の検討

7/4

議員全員協議会

●統合文教施設について
実施設計業務は5月31日で完了。建築工事、機械設備工事、電気設備工事に分けて、7月9日に入札の予定。

久米設計から、各棟全般と内装の木質化について設計内容の説明。
▼主な質疑
▽外壁 ▽耐震性・強度
▽木質化 ▽雪への対策

▽整備委員会のプロの検証
●財政力関係の報告
税金が減り、支出が増えるため、平成25年度から、交付団体となる見通し。

- ◆建築工事（2者）
1回目で1者が辞退
予定価格…24.16億円
入札価格…32.00億円
 - ◆機械設備工事（4者）
全者再入札まで参加
予定価格… 5.78億円
入札価格… 6.20億円
 - ◆電気設備工事（4者）
全者再入札まで参加
予定価格… 3.96億円
入札価格… 4.25億円
- ※3工種とも不調、
差額合計… 8.55億円

建築工事は、特定共同企業体2者中1者が辞退。企業体を追加募集したい。
設計書を修正し、議員協議会で説明し、7月末頃の臨時議会でも、継続費の増額変更と関連歳出予算の増額を願いたい。
9月初めに、仮契約承認の臨時議会を開きたい。

Q 入札の正式な執行については、どう考える。
A 設計書の変更か、業者を変えるかであるが、建築工事に今からゼネコンをプラスするのは如何なものか。
Q 入札辞退業者の処遇は。
A ペナルティーは考えてない。
Q 1年遅らせられないのか。
A 文科省からの補助は、24年度・25年度の国債が財源での内定。遅らせられない。
Q 建築の入札額と予定価格の差額分約8億5千万円は、設

7/11

議員全員協議会

●統合文教施設の入札結果
建築、機械設備、電気設備の3工種とも不調。
電気設備にLED照明器具を含め、機械設備ともども設計書を見直し、それぞれ4者の特定共同企業体で指名入札を行なう。

▼主な質疑
Q 久米設計の見解は
A ルールに基づいて積み上げだが、近隣の実績と予算の関係上、額を落した。(歩切り)

計の変更で埋まるのか、それともあまり変更しないのか。
A 検討を始めたところ。設計書を変更しても、単純に差額分が埋まるという事ではない。
●その他
◆天皇后両陛下の行幸啓

臨時議会

■湯沢町監査委員の選任
……………高野 繁太郎氏
……………田村 茂氏
■湯沢町情報公開審査会委員の委嘱
……………田村 茂氏
■湯沢町個人情報保護審査会委員の委嘱
……………田村 茂氏
※以上3点が審議事項、以下協議内容。

●統合文教施設の運営について
○オール湯沢の体制で取り組む。湯沢小学校の校歌・校旗・校章は、新たに作成する。
○保育サービスと送迎等
○子育て支援センターの事業
▼主な質疑

Q 校歌は、湯沢小・湯沢中を継承すると発言していたが、オール湯沢の観点からの提案。皆が歌える学園歌も作る。
Q 湯沢小学校校歌の作詞は、日本中が知る室生犀星。経緯などが残るように。

Q どの校歌も同様に扱う。
Q 「オール湯沢」の意味は。
A 全地区の保小中、縦も横も一つになる、そんなイメージ。
Q 預かる乳児の予想数は。
A 開園時は10名程度。
Q 認定子ども園の保育士の定数の見込みは。



※掲載画像は完成イメージです。